

○当面の野菜関係の取組について（NP0法人青果物健康推進協会）

【補助事業の部】

1. 企業・団体野菜摂取拡大推進事業
 - ・各企業の健康管理部門等と連携し、企業のメタボ対策に野菜摂取拡大を提案する。
 - ・社内研修、社員食堂などで配布するチラシ等の開発、提供、簡単野菜料理教室の実施、従教員へのメールマガジンの配信、ハイリスクアプローチとしてのメンター制度の実施など。
2. 食育出前事業の全国での実施
 - ・全国47都道府県の小学校へ専任講師（ベジフルティーチャー）を派遣し、「野菜博士になろう」と「地元の野菜を知ろう」をテーマに授業を行う。
3. 国産野菜の情報提供事業
 - ・夏野菜啓発資材の開発・配布、冬鍋用野菜の啓発資材の開発・配布、野菜の品種ごとの食べ方提案などをスーパー等で実施。

【自主事業の部】

4. 国産野菜利用の多い外食店舗の認定事業
 - ・国産野菜の利用の多い外食店舗を認定する事業。岸朝子会長名で認定することで、店舗のメリットにつなげる。
5. ベジフルティーチャーによる価格低落時等の消費拡大アクションプランの策定
 - ・全国のベジフルティーチャーに価格安定制度について理解させる研修を行い、当該野菜の価格をフェーズ1～フェーズ4まで区切り、それぞれのアクションプランを策定する。3年以内に現200人のティーチャーを2,000人にまで増員する計画。